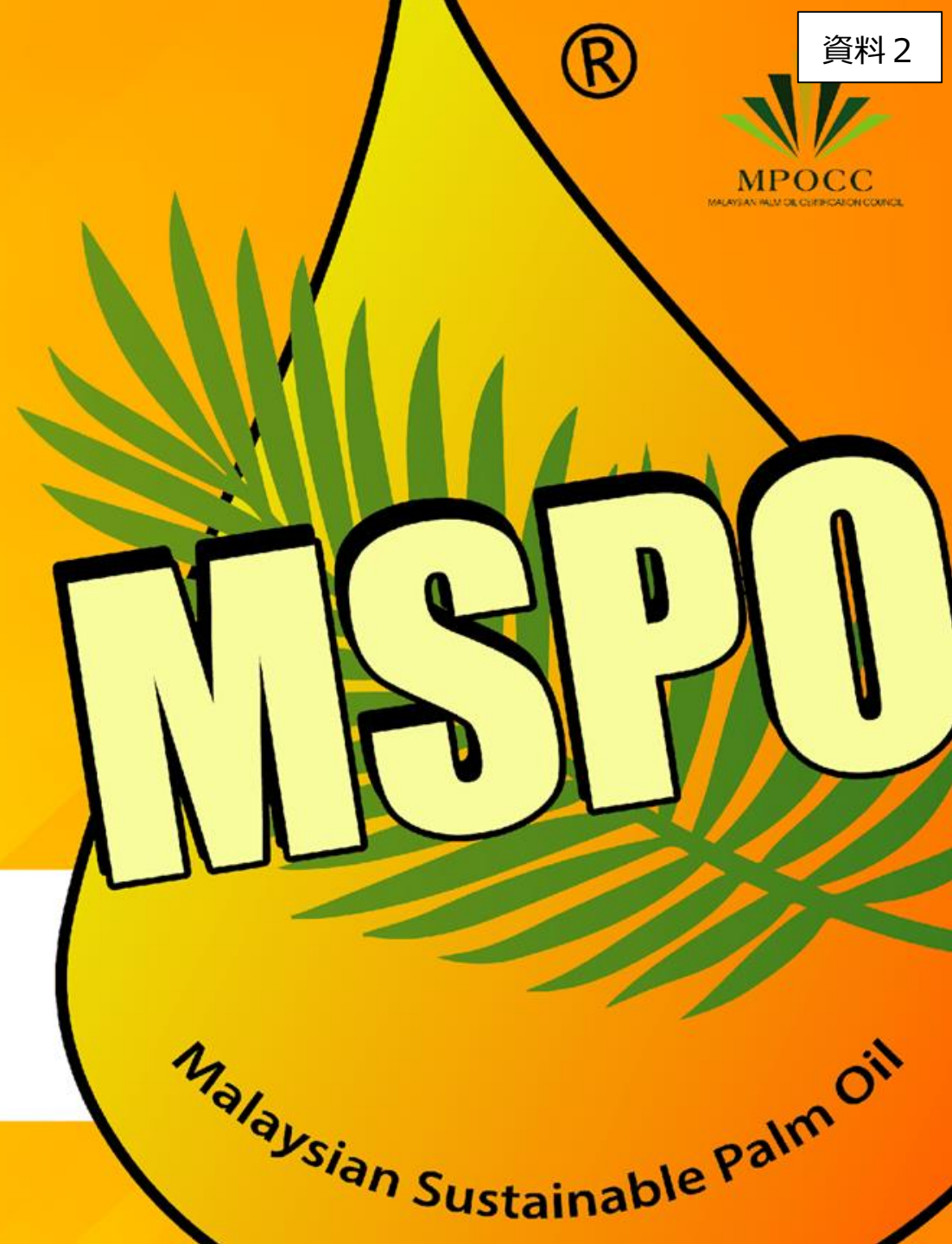




MSPO 認定 スキーム



バイオマス持続可能性ワーキンググループ
(BSWG)
日付：2021年8月6日

マレーシアの持続可能なパーム油-アバウト

どう
やって

MSPO基準は持続可能な開発の問題に取り組んでいますか？

5 持続可能性の柱

SDGsは5つのPIに焦点を当てています

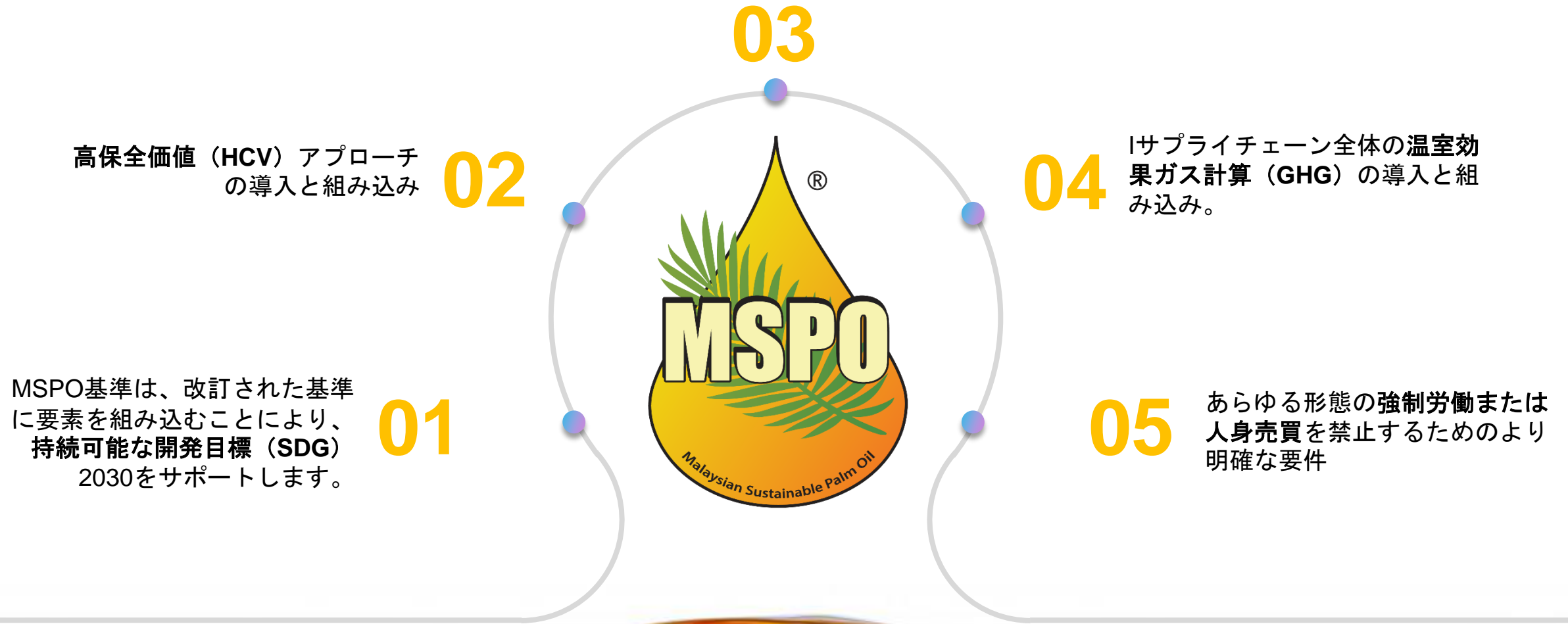


- 政府の支援**
政府の支援MSPOは国の制度であるため、申請には技術的および財政的支援が提供されます。
- 小自作農に力を与える**
・より良い生計
・持続可能なパーム油の供給者になる
- 国際貿易**
特にEU、米国、オーストラリアなどの環境に敏感な市場での輸出における競争優位
- 森林破壊なし**
・マレーシアは、自然林に覆われた土地の総面積の50%を維持することを約束します
・ゼロ燃焼慣行、バイオマスのリサイクルと再利用が奨励されています
- 長期的な成長**
・持続可能なパーム油の需要の増加に伴う潜在的な収益の増加
・ベストマネジメントプラクティス (BMP) の採用により、より高い収量と油抽出率が向上する可能性があります
- コミットメントと透明性**
・経営陣のコミットメントと責任
・トレーサビリティの要件を裏装および維持するための取り組み
・ローカルおよびグローバルの両方で、利害関係者間の信頼を強化する
- MSPO基準が持続可能な開発の問題にどのように対処するか**
- 水と廃棄物の管理**
・地表水と地下水の水質と利用可能性が維持されている
・資源利用の効率と潜在的な廃棄物の付加価値副産物へのリサイクル
- 温室効果ガス (GHG) 排出量を削減**
・環境管理計画 (EMP) が実施されている
・エネルギー使用の効率と再生可能エネルギーの使用
- 労働者の権利を保護する**
・健康、安全、雇用条件を確保する
・児童労働、強制労働、人身売買は許可されていません
・すべての従業員と請負業者は適切に訓練されなければならない
・社会的影響評価 (SIA) が実施されます
- 社会的責任**
・貧困撲滅に貢献する
・地域の持続可能な開発に貢献するというコミットメント
・地域社会の幸福
- 泥炭地の植栽に関する厳格なガイダンス**
泥炭地の開発と業界のベストプラクティスに関するMPOBガイドラインを順守する
- 保全の必要性**
・希少種、絶滅危惧種、絶滅危惧種を保護する
・生物多様性の価値の高い地域を保護する
・土壌と水の保全

マレーシア規格局（マレーシア標準）は、MPOCCとともに、MS 2530：2013シリーズ規格をレビューしています。

- i. マレーシアの持続可能なパーム油（MSPO）
パート1：一般原則
- ii. マレーシアの持続可能なパーム油（MSPO） P
パート2-1：独立した小自作農のための一般原則
- iii. マレーシアの持続可能なパーム油（MSPO） Par
パート2-2：組織化された小自作農のための一般原則
- iv. マレーシアの持続可能なパーム油（MSPO） P
パート3-1：アブラヤシ農園の一般原則
(40.46ヘクタールから500ヘクタール以上)
- v. マレーシアの持続可能なパーム油（MSPO）
パート3-2：アブラヤシ農園の一般原則（500ヘクタール以上）
- vi. マレーシアの持続可能なパーム油（MSPO）
パート4-1：サプライチェーン要件を含むパーム油工場の一般原則
- vii. マレーシアの持続可能なパーム油（MSPO）
パート4-2：パーム油処理施設の一般原則
- viii. マレーシアの持続可能なパーム油（MSPO）
パート4-3：ディーラーの一般原則

2019年12月31日の締め切り日以降のHCV、SIA、
およびEIA *要件を含む新しい植栽の要件の強化



ノート： *

HCV – 高い保全価値
SIA – 社会的影響評価
EIA – 環境影響評価

環境問題		
要素	ドラフトMSPO2.0	MSPO 2013
高い保全価値 (HCV)	<p>高保全価値 (HCV) –国、地域、または世界レベルで、非常に重要または非常に重要であると見なされる生物学的、生態学的、社会的、または文化的価値。</p> <p>HCVの6つのカテゴリーは次のように定義されています。:</p> <p>HCV1: 種の多様性 HCV2: 景観レベルの生態系とモザイク HCV3: 生態系と生息地 HCV4: 生態系サービス HCV5: コミュニティのニーズ HCV6: 文化的価値観 出典: HCV共通ガイダンスツールキット</p> <p>MSPO 2.0は、包括的なHCV、環境および社会的影響評価が新しい植栽または施設の前に行われ、管理計画が実施され、監視され、継続的な運用で定期的に更新されると述べています。泥炭地、海拔25%/ 300mを超える地形/斜面、脆弱で周辺の土壌での新しい植栽/施設は、地域の法律で許可されていない限り避けられます。</p>	<p>HCVについては言及されていませんが、高い生物多様性の価値について言及しています。</p> <p>HBVの構成:</p> <p>a) 原生林。 b) 自然保護の目的を果たすために法律または関連する管轄当局によって指定された地域。 c) 国際協定によって認識されている、または政府間組織によって作成されたリストに含まれている、希少、絶滅の危機に瀕している、または絶滅の危機に瀕している生態系または種を保護するための領域</p> <p>組織。</p> <p>MSPOは、生物多様性の高い地域には管理計画が必要であり、国の生物多様性法に準拠して実施されない限り、生物多様性の価値の高い土地にアブラヤシを植えるべきではないと述べています。</p>

環境問題		
要素	ドラフトMSPO 2.0	MSPO 2013
新しい植栽締切日	MSPO 2.0の締め切り日は2019年12月31日で、2019年12月31日以降、自然林、保護地域、高保全価値地域の転換はありません。	MSPOには、どの基準にも適用できる締切日はありません。
新しい植栽確率	<p>新規植栽は、以下を考慮して実施する:</p> <ul style="list-style-type: none"> a) 2019年12月31日以降、自然林、保護地域、保護価値の高い地域の転換はありません, b) 土壌の種類と地形に関する最新情報、および c) 現地の法律で許可されていない限り、次のものへの新規植栽は避けなければなりません: <ul style="list-style-type: none"> i. 25°を超える急な地形、 ii. 海拔300mに位置する地域、 iii. もろくて辺境の土壌、そして iv. 泥炭地。 <p>悪影響を最小限に抑えるために、適切で実行可能な保全対策を採用し、実施する必要があります。</p> <p>MSPO 2.0では、土地の転換と再植林の前に、独立した環境、社会影響評価、およびHCVを実施およびレビューする必要があります。</p>	MSPOは、土地転換の前に、独立した環境的および社会的影響評価を実施することを要求しています。生物多様性の高い地域には管理計画が必要であり、アブラヤシは国の生物多様性法に準拠して実施されない限り、生物多様性の価値の高い土地に植えるべきではないと述べています。

環境問題		
要素	ドラフトMSPO2.0	MSPO 2013
ゼロバーニング	MSPO 2.0は、法的枠組みで許可されている状況を除いて、野焼きを厳しく制限しています。火災を防止するための対応および緩和計画を確立する必要があります。	MSPOは、地域のベストプラクティスで特定され、病気の蔓延の重大なリスクについて関係当局から特別に承認されている特定の状況を除いて、廃棄物処理およびアブラヤシの栽培または再植林のための土地の準備に火を使用することを禁止しています。
森林破壊	森林破壊の明確に定義された要件はありません。ただし、2019年12月31日以降、自然林、保護地域、高保全価値地域の転換は厳密には言及されていません。	MSPOは、生物多様性の高い地域には管理計画が必要であり、国の生物多様性法に準拠して実施されない限り、生物多様性の価値の高い土地にアブラヤシを植えるべきではないと述べています。
泥炭	MSPO 2.0は、泥炭地への新たな植栽は、現地の法律で許可されていない限り避けるべきであると述べています。また、悪影響を最小限に抑えるために、適切で実行可能な保全対策を採用し、実施する必要があることを強調した指標	MSPOは、泥炭地管理のためのベストマネジメントプラクティス（BMP）の実施を要求しています。MPOBは、州法が農業用に公告された泥炭地への植栽を許可しているため、泥炭地のベストプラクティスに関するガイドラインを作成しました。

社会問題		
要素	ドラフトMSPO2.0	MSPO 2013
差別	MSPO 2.0は、いかなる形態の差別や嫌がらせも禁止しています。組織は、人種、肌の色、性別、宗教、政治的意見、国籍、社会的出身、またはその他の際立った特徴に関係なく、機会均等と待遇を提供するものとします。	MSPOは、差別的慣行に関与または支援しないように求められている企業からのあらゆる種類の差別を禁止しています。これらのポリシーは公開する必要があるため、標準では暗黙的に言及されています。
強制労働	MSPO 2.0は、「児童労働だけでなく、強制労働や人身売買された労働も使用されていない」と厳密に述べています。強制労働または人身売買された労働の形態は使用されておらず、すべての仕事は自発的であり、以下は禁止されています。: a) 身分証明書またはパスポートの保持、 b) 法定採用料の支払い、 c) 契約代替、 d) 不本意な残業、 e) 労働者の辞任の自由の欠如、 f) 解雇に対する罰則、 g) 借金による束縛、そして h) 賃金の源泉徴収。	MSPOは、強制労働の使用を禁止する労働法を指します。子供や若者は雇用されたり搾取されたりしてはなりません。最低年齢は、地方、州、および国の法律に準拠するものとします。子供による仕事は、家族の農場で、大人の監督の下で、そして彼らの教育プログラムに干渉しないときは受け入れられます。子供は危険な労働条件にさらされてはなりません。

ドラフトMSPO 2.0とMSPO 2013の比較

社会問題		
要素	ドラフトMSPO2.0	MSPO 2013
児童労働	MSPO 2.0は、「児童労働だけでなく、強制労働や人身売買された労働も使用されていない」と厳密に述べています。さらに、 子供は雇用または搾取されてはなりません。 若者による仕事は、成人の監督下で許容され、教育を妨げない場合でも、危険な労働条件にさらされることはありません。	MSPOは、「成人の監督下で、教育に支障がない場合」に、家族農場での児童労働を許可しています。
まともな生活条件	MSPO 2.0は、1990年労働者の住宅およびアメニティの最低基準法（法律446）またはその他の関連規制に従って、従業員とその家族に 適切な生活条件 を提供します。	MSPOは、居住可能で、1990年労働者最低基準住宅およびアメニティ法（法律446）またはその他の該当する法律に準拠した基本的なアメニティおよび設備を備えた地区を提供する必要があります。
t三角雇用	MSPO 2.0は、（1）に沿って実施される三角雇用の取り決めを提供します。これは、雇用条件が法的要件およびILOデーセントワークアジェンダに準拠していることです。「組織は、三角雇用関係の場合に労働者の虐待がないことを保証する上で、基準3のすべての指標を満たさなければならない。最終的な責任/説明責任は主たる雇用主にあります。」	MSPOは三角雇用について言及していません

- 2021年12月-改訂されたMSPO標準の最終ドラフト。
- 2022年1月-公式に改訂されたMSPO規格が公開され、業界に配布されました。
- 2022年1月から2022年12月-1年間の猶予期間。
- 2023年1月から、認証機関は改訂されたMSPO基準を適用することが義務付けられています。

- 現在、改訂されたMSPO標準スコープは、パーム油およびパーム油製品のみを対象としています。
- したがって、発電機や商社などのエンドユーザーや販売業者を認証するためのCoC認証は含まれていません。
- ただし、MPOCCは、MSPO認定地域からエンドユーザーまでのバイオマスのトレーサビリティに関する別の標準、つまりMSPOバイオマス管理過程（CoC）標準を開発しています。
- MSPOバイオマスCoC規格は、2022年6月に完成する予定です。

MSPO標準パート4-1、4-2、および4-3のトレーサビリティモデルは、原則2：透明性、基準2：トレーサビリティに反映されています。

4.2.2.6 指標 6：トレーサビリティモデル

a) 分離

- 分離（SG）モデルは、エンドユーザーに提供されるMSPO認定のパーム油製品がMSPOSG認定の供給元からのみ提供されることを保証します。これにより、さまざまなMSPO SG認定ソースからの認定パーム油製品の混合が可能になります。

b) マスバランス

- マスバランス（MB）モデルは、サプライチェーン全体でMSPO認定のパーム油製品の取引を管理上監視します。MBはサイトレベルでのみ操作できます（マスバランスクレームをサイト間で管理上転送することはできません）。MBモデルでは、サイト全体の数量が管理されている限り、サプライチェーンの任意の段階でMSPOと非MSPO認定のパーム油製品を混合できます。

- (4.2.1.4指標4：組織は、関連する利害関係者から要求された情報を提供するものとし、管理文書は、環境または社会に悪影響を与える可能性のある商業的機密性または開示によって制限されるものを除き、公に利用可能でなければなりません。情報と文書は適切な言語と形式でなければなりません。)

パート	P/C/指標
パート2-2	4.2.1.4 指標4
パート3-1	4.2.1.4 指標4
パート3-2	5.2.1.4 指標4
パート4-1	5.2.1.4 指標4

質問3：「4.1.2基準2：新規植栽/設立：「新規植栽」と「設立」に違いはありますか？「泥炭地、海拔25% 300mを超える地形/斜面での新規植栽/設立」と記載されています。現地の法律で許可されていない限り、海拔、脆弱、周辺の土壌は避けられます。」そのような地域での新規植栽を許可するマレーシアの現地の法律について説明してください。条件は何ですか。



- 新規植栽の定義森林、泥炭地、および/または他の作物のアブラヤシへの転換は、新規植栽と見なされます。
- 新設の定義
パーム油の加工および取引のための操業/加工施設の設立。例えば、パーム油工場、加工施設、およびディーラー、貿易および再包装業者。プランテーション活動以外。

そのような地域での新しい植栽を許可するマレーシアの現地法について説明してください。条件は何ですか？

500ha以上の新規植栽には、環境影響評価（EIA）が必要です。500ha未満で100haを超える地域では、緩和策の提案（PMM）が必要です。泥炭管理のために、プランテーションは泥炭地の開発と業界のベストプラクティスに関するMPOBガイドラインに準拠する必要があります。

アブラヤシは、国および/または州の生物多様性法に準拠して実施されない限り、生物多様性の価値が高い土地に植えてはなりません。

マレーシア半島の国家物理計画（NPP）およびサバ森林管理ライセンス契約に基づくサバ森林管理ユニットで要求されているように、環境に敏感な地域（ESA）をアブラヤシに変換することはありません。サバ州とサラワク州の場合、500ha以上の面積の新規植林または再植林にはEIAが必要です。500ha未満で100haを超える地域では、緩和策の提案（PMM）が必要です。

質問3：「4.1.2基準2：新規植栽/設立：「新規植栽」と「設立」に違いはありますか？「泥炭地、海拔25%/ 300mを超える地形/斜面での新規植栽/設立と記載されていて、現地の法律で許可されていない限り、海拔、脆弱、周辺の土壌は避けられます。」そのような地域での新規植栽を許可するマレーシアの現地の法律について説明してください。条件は何ですか。



そのような地域での新しい植栽を許可するマレーシアの現地法について説明してください。条件は何ですか？

1) マレーシア半島

● 土地鉱山局

1957年の連邦土地委員法に従って連邦政府の土地を管理する。

● マレーシア半島林業局 (JPSM)

● t評価および不動産サービス部門

-土地利用の転換、またはより技術的には、土地利用のカテゴリの変更または所有権の明示的な条件の評価、1965年の国土法では、すべての疎外された土地は、「農業」、「建築」、「産業」の3つの土地利用カテゴリに分類されています。タイトルに記載されているカテゴリは、それに応じて土地利用のカテゴリを変更するために適用する必要があります。

2) サラワク

新しい植栽

● マレーシアサラワク州土地調査局-人々と州の利益のために土地を司るおよび管理すること。

● 農業、先住民の土地および地域開発の近代化省 (MANRED) -サラワクの農業および農村コミュニティの開発、特に先住民の慣習的な土地開発を主導する責任を負う省

● NREB (天然資源および環境委員会サラワク) -環境影響評価 (EIA) レポートを発行する (500ヘクタールを超えるプランテーションの場合)

3) サバ

土地開発

● サバ州土地調査局-細分化と転換、所有権の条件/使用法の変更、建物の細分化、賃貸期間の延長、追加の土地利用の承認のプロセスと発行

● 公有地条例 (サバ州キャップ68)

農業目的でのみ使用される土地-この部分または以前の土地条例の同様の部分の下で疎外された土地は、追加の保険料を課すか、賃貸または追加することができる大臣の許可がない限り、農業目的以外に使用してはなりません または彼が適切だと思ふかもしれないそのような条件を代用する



2001年児童法は、児童の世話、保護、およびリハビリテーションに関連する法律を統合および改正し、それに関連する事項およびそれに付随する事項を規定する法律です。2001年児童法からの児童の意味：

• "児童"—

(a) 18歳未満の人を意味します。と

(b) 刑事手続に関連して、刑法第82条[法律574]に規定されている刑事責任の年齢に達した人を意味します。

• この法律は、人身売買の過程でしばしば行われる搾取的な行為を禁止していて、マレーシア内外での売春の目的/性的搾取の目的のための子供の調達など。

1966年の子供と若者（雇用）法の場合、この法律は子供と若者の雇用を規制することです。

「子供」とは、15歳未満の人を意味します

「若者」とは、15歳および18歳未満に達した人を意味します。

原則4：社会的、健康、安全および雇用条件に対する責任

4.4.3基準3：雇用条件

4.4.3.5指標5：子供は雇用または搾取されてはならない。若者による仕事は、家族の農場で、大人の監督の下で、そして彼らの教育に干渉しないときは受け入れられます。それらは危険な労働条件にさらされてはならない。

質問6：4.4.3.5指標5：「子供」と「若者」はどのように適切に使用されていますか？
 児童労働は禁止されていますが、「若者による労働」は許可されていますか？



国際労働
 機関

子供たちと若者を保護する法律

- 「危険な作業」とは、大臣が決定した安全衛生に関する管轄当局によって実施されたリスク評価に基づいて危険な作業として分類された作業を意味します。
- 「軽作業」とは、労働者が行うあらゆる作業を意味します。
 - (a) 座っている間、腕、脚、胴体を適度に動かします。また
 - (b) 立っている間、腕はほとんど適度に動きます

危険な作業、基本的な最低年齢、軽い作業

	子供が仕事を始めることができる最低年齢。	発展途上国で起こりうる例外	国内法
	ILO最低年齢条約、C138		
危険な作業 子供の身体的、精神的または道徳的な健康、安全または道徳を危険にさらす可能性のある作業は、18歳未満の人が行うべきではありません	18 (厳しい条件下では16)	18 (厳しい条件下では16)	18
基本最低年齢 就労の最低年齢は義務教育を修了する年齢を下回ってはならず、いずれの場合も15歳以上でなければなりません。	15	14	15
軽い仕事 13歳から15歳までの子供は、健康と安全を脅かしたり、教育や職業訓練を妨げたりしない限り、軽い仕事をすることができます。	13-15	12-14	14歳以下

子供たちと若者を保護する法律



	14歳以下	15～17歳
禁じられている		危険な作業
許可された	<ul style="list-style-type: none"> 彼の家族によって行われるあらゆる事業において彼の能力に適した軽い仕事; この法律に基づいてその代理として付与されたライセンスの条件に従って、公共の娯楽。 連邦政府または任意の州政府によって承認または後援され、任意の学校、訓練機関、または訓練船で行われる仕事を行うことを彼に要求する雇用。 事務局長によって承認された書面による見習い契約に基づく見習いとしての雇用 	<ul style="list-style-type: none"> 子供に適した雇用; 彼の能力に適した雇用(事業が彼の家族によって行われているかどうかにかかわらず) 家事使用人; あらゆるオフィス、ショップ(ホテル、バー、レストラン、屋台を含む)、ゴードウン、工場、ワークショップ、店舗、下宿、暖房、映画館、クラブ、または協会での雇用。 彼の能力に適した産業事業での雇用。 親または保護者の個人的な責任の下での船舶での雇用
例外		ホテル、バー、レストラン、下宿、クラブで女性の若者を雇用することはできません。

子供たちと若者を保護する法律



	14歳以下	15～17歳
最大週あたりの就業日		6日(連続7日間の任意の期間)
禁止されている労働時間	夕方8時から朝7時まで 一公共の娯楽に従事する子供には適用されないものとします	夕方8時から朝6時まで 一農業事業での雇用、公共の娯楽または船舶での雇用に従事する若者には適用されないものとします。
休憩なしの最大連続時間	少なくとも30分の休憩なしで3時間連続	少なくとも30分の休憩なしで4時間連続
最大1日あたりの労働時間	1日6時間、または、 子供が学校に通っている場合、彼が学校に通っている時間と一緒に= 7日間	1日7時間 の、若い人が学校/見習いに通っている場合、彼が学校に通っている時間と一緒に= 8時間
その他の禁止事項	連続14時間以上の休業期間がなくても、いつでも仕事を始めることができます。	連続12時間以上の休業期間がなくても、いつでも仕事を始めることができます。

質問5：認証機関の認定プロセス、および認証を付与する最終決定における第三者のステータスの保証に関する説明が見つかりませんでした。彼らはどこかで言及されていますか？



MS2530規格には認証機関の認証プロセスについての言及はありませんが、すべての詳細はMPOCCウェブサイトにある「マレーシアの持続可能なパーム油認証制度（MSPO）とその実施」文書で明確に説明されています。文書の8.1項から8.8項では、認証機関の認定プロセスについて説明しています。

8.1認証を実施する認証機関（CB）は、国家認定機関であり、国際認定フォーラム（IAF）のメンバーである標準マレーシアによって認定されるものとします。
(リンクをクリックしてください[スキームドキュメント Scheme Document](#))

認証を付与する最終決定における第三者の地位の保証は、以下の「マレーシアの持続可能なパーム油のための認証制度（MSPO）とその実施」文書に記載されています。

7.8認証に関する決定は、監査に参加しなかった認定認証機関（ACB）の代表者によって行われるものとします。決定は、書面による監査報告書に基づき、ISO / IEC17021およびISO / IEC17065に概説されているとおりに行われるものとします。
(リンクをクリックしてください[スキームドキュメント Scheme Document](#))

認証プロセス



ノート：
 OPMC - アブラヤシ管理認証 (MS2530パート2 - 4規格)

3~6か月、非準拠の会議領域の対象

認証の更新/キャンセルおよび認証に関連するその他の事項の規定は、マレーシアの持続可能なパーム油（MSPO）認証スキームおよびその実施の取り決め（MSPOCS01）、発行日2019年10月1日に記載されています。

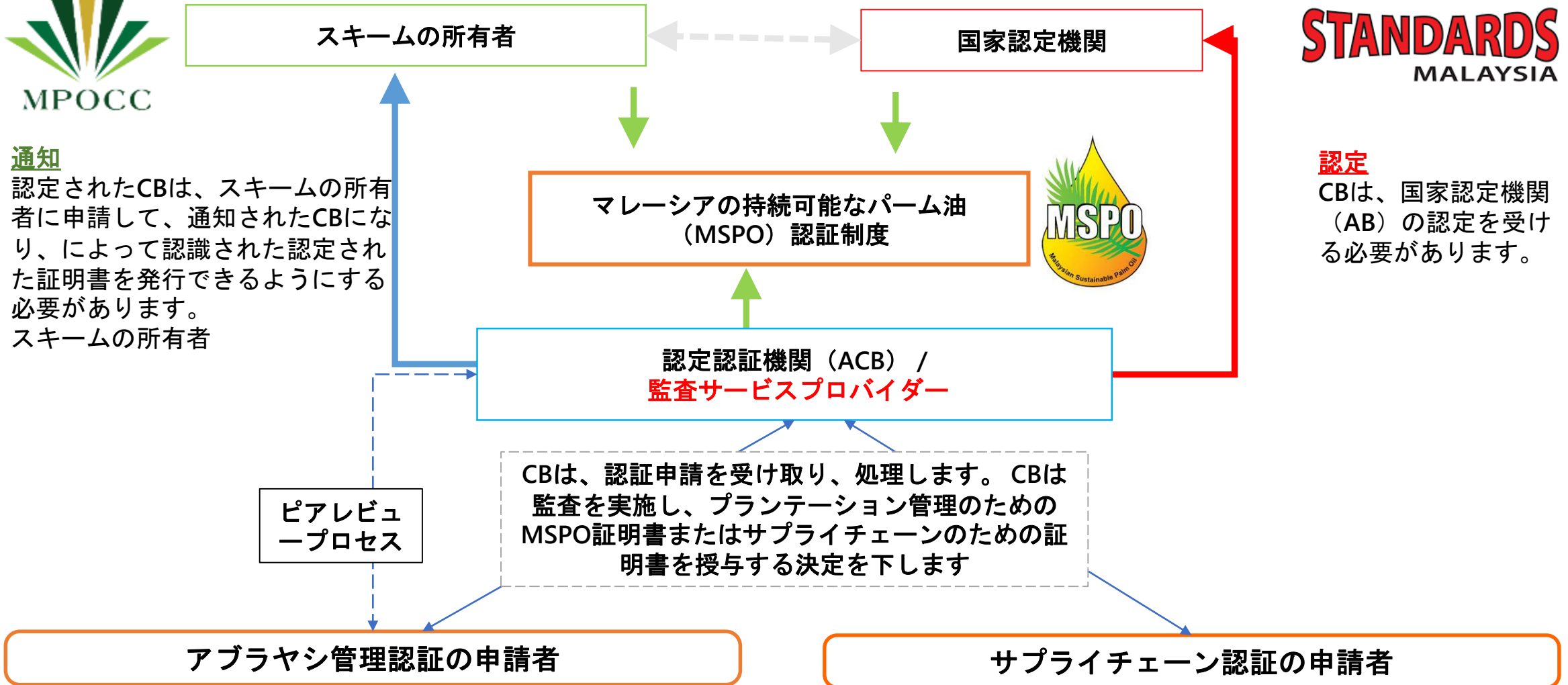
- 3.6ACBは以下の責任があります。：
 - (iii) アブラヤシ管理および/またはサプライチェーンの証明書を発行、一時停止、撤回、および復元し、MPOCCに通知する。これには、証明書の有効性と範囲に関する変更が含まれます。：
- 7.12アブラヤシ管理認証およびサプライチェーン認証の場合、認証の有効期間は5年です。ACBは、証明書の発行日から12か月以内、ただし証明書の発行日から9か月以内に最初の年次サーベイランス監査を実施するものとします。その後の年次サーベイランス監査は、証明書の有効期限から12か月以内に実施されるものとしますが、有効期限から9か月以内に実施する必要があります。
- 7.4 ACBは、MSPO認証スキームで使用される基準に照らして監査および認証を行うための内部手順を確立するものとします。また、認証を付与、維持、延長、更新、削減、一時停止、または撤回するための監査および認証プロセスを説明する情報を公開するか、要求に応じて提供する必要がある。
- MSPO認証の一時停止の手順は、ISO / IEC 17021-1 : 2015適合性評価-マネジメントシステムの監査と認証を提供する機関の要件に記載されています。
- 認証機関（CB）は、一時停止に関するポリシーと文書化された手順を持ち、CBによるその後のアクションを指定するものとします。CBは、以下の場合に認証を一時停止するものとします。
 - i) クライアントは、管理システムの有効性を含む認証要件を永続的かつ深刻に満たすことができませんでした。
 - ii) クライアントは、必要な頻度で監視または再認証監査を実施することを許可していません。
 - iii) クライアントが自発的に停止を要求しました。
- 一時停止中、クライアントの管理システム認証は一時的に無効です
- CBは、一時停止の原因となった問題が解決された場合、一時停止された認証を復元するものとします。CBによって定められた期間内に停止に至った問題を解決しなかった場合、認証の範囲が取り消されるか、縮小されることとなります。注：ほとんどの場合、停止は6か月を超えることはありません。

MSPO認証スキームの制度的取り決め (CBの認定と認証プロセス)



通知
認定されたCBは、スキームの所有者に申請して、通知されたCBになり、によって認識された認定された証明書を発行できるようにする必要があります。
スキームの所有者

認定
CBは、国家認定機関 (AB) の認定を受ける必要があります。



ありがとうございました

マレーシアのパーム油認証評議会

info@mpocc.org.my

+603 5569 9676 | +6017 355 3511 |



@mpoccmas



@msposcheme



@mpocc_my



MSPO Channel

